

第2回

「文化芸術による創造のまち」支援事業

荒神谷 フォーラム

平成19年
日時／2月11日(日)
午後1:30～4:00

会場／荒神谷博物館
(交流学習室)

参加費／無料

～学校教育に史跡や博物館をどう活かすか～

今、博物館は展示や保存、収集ばかりでなく、学習の場、文化活動の場、交流の場など多機能な役割が求められています。郷土の歴史や文化財を次世代を担う子どもたちにどう伝えていくか。

このフォーラムでは、史跡や博物館が学校教育とどのような連携が図られるかを探ります。

プログラム

■主催者ごあいさつ — 13:30～13:40

■事例報告(1) — 13:40～14:05
斐川東中学校 古代体験

■事例報告(2) — 14:05～14:20
荘原小学校 弥生の舞
～休憩～

■パネルディスカッション — 14:30～16:00
【パネリスト】

寺尾 堂氏 (浜田市世界子ども美術館館長)

錦織 稔之氏 (島根県立古代出雲歴史博物館主任研究員)

穴道 正年氏 (松江市立法吉小学校校長)

春日美由紀氏 (斐川町立斐川東中学校教諭)

【コーディネーター】

平野 芳英氏 (荒神谷博物館首席学芸員)

主催／斐川町「古代出雲の歴史・文化と精神を未来へとつなぐ」支援事業実行委員会
後援／斐川町・斐川町教育委員会・NPO法人出雲学研究所・しまねミュージアム協議会
協力／荒神谷ボランティアガイドの会

荒神谷博物館 島根県簸川郡斐川町大字神庭873番地8 TEL.0853-72-9044 FAX.0853-72-7695